



▼ さあ今年も始まりませー

定期総会も難なく終わり？艇の整備も完了し今年もシーズンへ向かって準備万端。

すでに始まっている『緑の島ヨット係留浮棧橋改修工事』来週の火曜日から本格的に作業に入っていきます。まずはタスカー・カラットチームにより浮き棧橋の浮力体設置12日金曜日からは外帆も作業に参加し新ポンツーンの下架および仮係留13日朝6時から既設ポンツーンの撤去作業があります。この段階までに外帆ポンツーンに係留している艇は、ポンツーンへ舫っているシート類および階段・渡り板は撤去願います。

撤去状況によりですが、早ければ午後から新ポンツーンを設置してまいります。

作業のお手伝いは大変結構ですが、作業中の事故および勝手な行動は禁物です。おとなしく言われた事だけ黙々と手際よくこなしてください。

あと、差し入れは大歓迎です。外帆の皆さんは行いが良いのできっと暖かい日に恵まれる事でしょう。

ポンツーンの設定が予定より1週間ずれ込んだため今年最初のレース「オープニングレガッタ」の開催も6月28日となっております。短い夏がさらに短くなるかはたまた充実したシーズンを送れるかは・・・

あ・な・た・次・第です。

▼ TEAM KOMATSU近況

5月1日庵川(いおりがわ)へ。ペラにホンダワラがからむ。潜ってはまず。

2日、油津へ。今度はロープがからまる。また潜る。

4日、内之浦。ロケットの町。ゲストバースがあり、落ち着いて停泊できる。

5日、種子島西之表、ここもロケットの町だ。灯台もロケットの形をしている。

6日、屋久島宮之浦へ、「三岳」がうまい。

7日、山川、いい風で久しぶりのセーリング。気分良好。低気圧と台風6号のため1週間山川に閉じ込められる。

14日、坊津、漁協の職員とても親切。

15日、中甕、キビナゴのさしみで一杯。

17日、魚貫(おにき)、とても小さい港。ヨットが入ったことがないのか、人だかりができる。

19日、野母(のも)、係留場所の目の前が温泉。浴室から長崎の軍艦島が見える。

20日、福江。隣にもやったヨットに堀江さん(マーメイド)が乗っていた。ハワイ以来久々の再会。私たちのことは記憶にあるようなないような。

このあと、小値賀(おじか)、宇久、郷ノ浦、対馬巖原を経て26日、浅茅湾に到着。素晴らしい風景、見せてあげたいなあ。おおげさじゃなくスゴい！

もとえ、ゆみこ、つらら、あられ

アンカーライト

第29話 「遅い乗り物のこと」

男子は乗り物ならなんでも好きだと思ふ。拙も昔から遅い乗り物が大のお気に入りである。ヨットやチャリ・カブなんかハマっているのはその表れだ。チャリは現役の時は通勤でも使っていた。大野から函館まで朝小1時間のサイクリングは楽しい。ホントはダメだが少しばかりアル変調してもなんとか帰れた。でも、2・3回コケて顔面血だらけにしたこともあるので最近では気をつけている。カブはチャリ感覚で乗れるのがいい。燃費が抜群に良くエコだしなにより頑丈である。ほぼメンテいらぬ。年に何回かはツーリングに連れて行く。東北の温泉めぐりやら港めぐりやら重宝している。遅いといえばドンコー列車も好きで隠れ鉄ちゃんでもある。いわゆる乗り鉄、食い鉄である。であるからしてときどきふら〜っと出かける。この春は「青春18キップ」で富山市まで行って来た。ご存知の方も多いと思いますがこのキップは全国の鈍行、快速列車が1万円ちょっとで5日間乗り放題できるキップです。当然各駅停車なので時間がかかります。始発から乗り込み宿に着く夜まで時刻表と首っ引きで効率の良いルートや接続を探してひたすら座り続けるのでそれなりの覚悟がいらぬ。昔ドンコーの夜行列車があったころは宿がわりに利用して遠くまで行けた時代がありましたが、最近はこの夜行列車は殆んど無くなってしまい残念だ。今回は富山市で4月の第1週末に「第61回全国ちんどんコンクール」という大イベントがありこれを見るために「青春18キップ」を使って行って来たのです。

往きは福島経由、帰りは日本海を北上して楽しんできましたがたった一つだけ誤算がありました。それは電車の中でほとんど飲み食い出来なかったことである。JR北海道のドンコー列車はキハ40系つまり電化されていないためディーゼル車両なのでドンコー列車もBOX席なのだが、JR東日本はほとんど電化されているためドンコー列車はベンチシートなのです。いわゆる通勤電車タイプなので飲み食いしづらいとかほとんどできない。旅の気分がちっともしない。都心に近付くにつれ混んでくるしへたと座れない。

てなこと、多少疲れはしたものの夜はあちこちの旨い酒を呑みながらの〜んびりと遅い旅を堪能してきたのです。まあヨットでも長いときは12時間も座り続けということもありますが列車の旅はワッチの必要もなく、好きな時に寝てもいいしなんと気楽でラクチンなことか。ヨットもほとんどオーパイなので舵を握ることはしないがワッチはかかせないから寝ることができないのが玉にきずなのだ。だれかオートワッチシステムを開発してくれないかなあ。え？そんならヨットやめちまえて？スイマセン。